

ノロノットは、これまでにないオールラウンドな除菌・抗菌剤
代表的除菌剤の特徴・効果一覧

ノロノットと比較成分		ノロノット	二酸化塩素	次亜塩素酸ナトリウム	アルコール
属性		中性	酸性	アルカリ性	中性
代表細菌	大腸菌	○	○	○	○
	黄色ブドウ球菌	○	○	○	○
	O-157	○	X	○	○
	細菌芽胞	○	X	△	X
	MRSA	○	○	○	○
代表ウイルス	ノロウイルス	○	○	○	X
	ロタウイルス	○	○	X	X
	インフルエンザA	○	○	△	△
	鳥インフルエンザ	○	X	△	△
	SARS	○	x	x	x
	HIV	○	○	○	X
	HCV	○	○	○	X
真菌	酵母	○	○	○	△
	糸状菌	○	○	○	X
除菌効果	即効性	◎	◎	◎	○
	持続性	◎	X	X	X
	総合効果	◎	○	○	△
安全性	非腐食性 ゴム	◎	△	X	○
	非腐食性 金属	◎	X	X	○
	非漂白性	◎	X	X	◎
	非可燃性	◎	◎	◎	X
	有毒ガス非発生	◎	X	X	○
	無刺激	◎	△	X	X
	無臭性	◎	△	X	X
	無揮発	◎	X	X	X
	環境安全	◎	X	X	△
	貯蔵安定性	◎	△	○	X
価値	コストパフォーマンス	○	X	△	△

バイオコントロールの技術は、黄色ブドウ球菌やバンコマイシン耐性腸球菌などの抵抗力があり、死滅が難しいスーパーバグ（抗生物質が効かない菌）でさえも不活化させることが出来るのです。そのうえ、病院で使用されている他の除菌剤と比べると人の肌にとっても優しく、使用上の特別な注意事項や安全機器も必要ありません。現在のところ、世界中でこれに匹敵する技術はありません。

バイオコントロールは使用後乾燥した跡や硬い表面上においては **24 時間から数日間効果**があり、残留性抗菌作用もあるので、病院での微生物の繁殖がとて難しくなります。他の重要な要因では、バイオコントロールは残留性抗菌作用のお陰で表面を清掃する時間が少なく済み、簡単に清掃が出来るので、既存の除菌剤と比較するとコスト条件が非常に良いのです。

※黄色ブドウ球菌とは…ヒトの膿瘍等の様々な表皮感染症や食中毒、また肺炎、髄膜炎、敗血症等致死性となるような感染症の起因菌
※腸球菌とは…人間や動物の腸内に存在する常在菌の一種。免疫力が低下している状態では、心内膜炎や敗血症、尿路感染症などを引き起こす可能性がある菌

除菌できる主な微生物
カビ・酵母・ウイルス

- カンジダ・アルビカンズ
- 真菌細菌
- 出芽酵母
- 黒コウジカビ

ウイルス

- 鳥インフルエンザ A H5N1 ウイルス
- 鳥インフルエンザ/トルコ/ウィスコンシン州 ウイルス
- ネコカリシウイルス(ノロウイルス代用)
- B 型肝炎ウイルス
- C 型肝炎ウイルス
- 単純ヘルペスウイルス 1 型
- 単純ヘルペスウイルス 2 型
- ヒトコロナウイルス
- インフルエンザ A 型 H1N1 ウイルス
- インフルエンザ A2 香港ウイルス H3N1
- インフルエンザ A2 日本 305 ウイルス
- 牛痘ウイルス
- エイズウイルス
- パルボウイルス
- マウスノロウイルス
- ポリオーマウイルス SV40
- ヒトパピローマウイルス
- ロタウイルス
- 紅色白癬菌
- 毛癬白癬菌
- 趾間白癬菌

細菌

- セバシア菌
- カンピロバクター・ジェジュニ
- ウェルシュ菌
- コリネバクテリウム・アンモニアゲネス
- 大腸菌 O157:H7
- 腸管出血性大腸菌
- バンコマイシン耐性腸球菌
- フェシウム菌のシプロフロキサシン耐性
- フェシウム菌のペニシリン耐性
- 肺炎桿菌
- リステリア菌
- 緑膿菌
- ロドコッカス・エキイ
- サルモネラ菌
- サルモネラ菌血清型 Agona
- サルモネラ菌血清型 Anatum
- サルモネラ菌血清型 Newport
- ネズミチフス菌
- サルモネラ菌血清型 Infantis
- 腸チフス菌
- ソネ赤痢菌
- 市中感染型メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
- 黄色ブドウ球菌
- 腺疫菌
- 腸炎エルシニア
- モラクセラ族
- アシネトバクター
- パウマンニ
- クレブシエラ肺炎
- 豚コレラ菌
- アクネ菌
- 表皮ブドウ球菌
- 腸内連鎖球菌
- グラム陽性桿菌（コリネバクテリウム属）
- クロストリジウム・ディフィシル
- 有芽胞グラム陽性桿菌

分析とテスト結果は **CampdenBRI** により証明されています。



Campden BRIとは…英国最大の独立法人であり、世界的な研究開発を行う会員制の組織です。

除菌スタイルが変わります。
無色透明保護
目に見えないバリアがあなたを守る！

